

## 令和5年農村 RMO 推進フォーラム開催挨拶概要

### ○開会挨拶：石橋地方参事官

本日は本フォーラムに多数の参加及びご視聴をいただき、また基調講演、パネルディスカッションの参加者各位にも感謝申し上げます。現在農林水産省では農政の基本理念となる食料・農業・農村基本法の改正に向けて取組を進めており、審議会検討部会により検証作業を実施し答申が取りまとめられたところ。地球温暖化や世界の食料事情等の悪化に伴う厳しい状況下において食料安保論に関わる産業政策に傾倒することへの不安の声もあるが、農村への移住・関係人口の増加、地域コミュニティの維持等がしっかりと定められている。

農村 RMO における農地保全・地域資源の活用・生活支援を3本柱とした組織形成については、食料生産を支える農村地域の人口減少や高齢化の中、農村地域の活力や農業生産を維持向上させるにも非常に重要である。北陸農政局管内を見ても人口減少と高齢化は多くの地域で進行しており、地域への訪問時には地域づくりにあたっての取組方法や外部人材の呼び込み方や定着方法についての疑問を数多く拝聴するところ。北陸局では昨年度農村 RMO の組織形成や人材確保に関する調査を実施しており本日報告を行う。またディスカッションも肩肘を張らず楽しい内容である。本フォーラムが課題解決や気付きのヒントとなり、地域が動き出す原動力やステップアップに繋がることを祈念する。